

# 講演会

テーマ：

## 多様化する国際協力のアクター ～国際保健分野を中心に～

講師： しろいし ゆきひろ  
城石 幸博 氏

【国際開発・国際保健栄養スペシャリスト  
元 WHO・UNICEF・アジア開発銀行 国際職員】



日時：10月26日(金)16:50～18:20

場所：関西学院・神戸三田キャンパス  
II号館 101教室

主催：総合政策学部研究会・総合政策研究科リサーチ・コンソーシアム

【※グローバル・キャリアデザイン（担当：西野）の振替授業とします】

### 講師紹介

#### 【略歴】

海外経験 35 年の国際開発・国際保健栄養スペシャリスト。現在フィリピン・マニラ市在住。九州大学農学部食糧化学工学科卒業、筑波大学大学院医科学研究科修士課程修了、東京大学医科学研究所熱帯病学一般課程修了、南アフリカ共和国ステレンボシュ大学産業心理学部特別課程修了、コーネル大学大学院国際栄養学部及びジョーンズ・ホプキンス大学公衆衛生大学院国際保健学部の両博士課程で、フルブライト奨学生及び国際開発高等教育機構奨学生として学び、後者より博士号取得。専門分野は、国際開発援助（国際栄養、国際保健、セクターリフォーム、母子保健、予防接種、必須薬品供給、HIV/エイズ、マラリア、ヘルス・セキュリティー、災害対策、緊急援助など）に関する研究調査、プロジェクト・デザイン、事業運営、ポートフォリオ・マネジメント、モニタリング、評価、オペレーションズ・リサーチ、および地域協力・国際連携など。WHO（世界保健機関）、UNICEF（ユニセフ：国連児童基金）及びADB（アジア開発銀行）の国際職員として、アフリカ、アジア、中南米カリブ海地域の約 50 ヶ国の開発途上国を訪れ、7つの海外途上国現地に約 30 年間滞在し、80 ヶ国以上でのプロジェクトをサポート。2015 年より、ADB 本部東南アジア局及び持続的開発気候変動対策局国際コンサルタント、さらには国際獣疫事務所(OIE)国際コンサルタントとして活動。長崎大学大学院熱帯医学グローバル・ヘルス研究科客員研究員、聖マリア学院大学客員教授、九州大学大学院医学系学府非常勤講師。

お問い合わせ先：関西学院大学総合政策学部（神戸三田キャンパス事務室）

三田市学園 2 丁目 1 番地 TEL. 079-565-7601